

# 国民年金の保険料免除の手続きはお早めに

## 国民年金保険料の申請免除

本人・世帯主・配偶者の前年の所得（1月から6月までに申請する場合は前々年の所得）が一定額以下の場合には、申請して承認されると保険料の納付が免除されます。免除される保険料額は、全額、4分の3、半額、4分の1の4段階になります。

また、20歳から30歳未満の若年者には、本人・配偶者の前年の所得（1月から6月までに申請する場合は前々年の所得）が一定額以下の場合には、申請後に承認されると保険料の納付が猶予されます。



## 免除を受けられる所得基準

保険料の申請免除を受けるためには免除される4段階の額に依り、前年所得に対する所得基準が設けられています。左記表の所得基準の範囲内であれば免除を受けることができます。

### 所得基準

- ▶全額免除 (扶養親族等の数+1) × 35万円 + 22万円
- ▶4分の3免除 78万円 + 扶養親族等控除額 + 社会保険料控除額など
- ▶半額免除 118万円 + 扶養親族等控除額 + 社会保険料控除額など
- ▶4分の1免除 158万円 + 扶養親族等控除額 + 社会保険料控除額など
- ▶若年者納付猶予制度 (扶養親族等の数+1) × 35万円 + 22万円

## 免除の申請日と承認期間

申請を行って免除が認められる期間は、申請日に依り次のようになっています。

- ・申請日が7月の場合 前年の7月から翌年の6月までの期間
- ・申請日が8月から翌年6月までの場合 その年の7月から翌年6月までの期間
- ・申請日が1月から6月までの場合 前年の7月からその年の6月までの期間

## 保険料免除の申請方法は

申請書を記入し、以下の添

▼問合せ 保険年金グループ  
加古川年金事務所

☎079 (435) 2581  
☎079 (427) 4743

付書類と一緒に住民登録をしている市区町村役場の国民年金担当窓口へ申請します。

申請書は、年金事務所または市区町村役場の国民年金担当窓口を用意してあります。が、日本年金機構のホームページからプリントアウトして入手することもできます。

### ▼添付書類

- ・年金手帳または基礎年金番号通知書
- ・退職・失業した人が申請を行うときは、退職・失業したことを確認できる書類（退職・失業により申請を行う場合は、雇用保険受給者証、雇用保険被保険者離職票等の写し）

※年金のこと、もっと詳しく知りたい方は、日本年金機構のホームページもご利用ください。

<http://www.nenkin.go.jp/>

## 秋の全国交通安全運動

9月21日(金)～30日(日)



この運動は、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、住民が道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とします。

### ★運動の重点

- ・夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止（特に、反射材用品などの着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底）
- ・すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・飲酒運転の根絶
- ・夕暮れ時の早めのライト点灯の推進

町長と語ろう  
タレントインタビュー  
▼問合せ 企画グループ ☎079 (435) 0356

子育て支援を通じたまちづくり



6月25日(月) 9:45~11:00  
参加者4人 NPO法人みんなネットワークういっくす 播磨

町長 町制施行50周年、図書館開館30周年の記念事業「長谷川義史さんの絵本ライブ」を見て、親子で参加する人が多いと感じた

参加者 有名な人で講師料も必要なので協賛事業で行えば集まる人も多いのではないかと。4歳以上の子どもが入場可能というのもよかったです

町長 今回、住民協働推進事業で提案している講座は同じメンバーを対象にしてい

か

参加者 学習会なのでそこから、来年、再来年と広がっていったらいいと思う

町長 子育て講演会とは去年された講演会と同様のものか

参加者 今回は、特に父親に着眼しようかと思うが、講師はまだ決まっていない

町長 去年の子育て講演会が父子手帳の配布につながった。私たちも講演会など見せてもらうことにより今のニーズを把握しやすくなる。子育てに祖父母が参加するのいいことだと思う

参加者 同感。対象は父親だが皆に広げるのが大切。今母親が一番欲しいのは時間。実家が遠い人にはサポーターを紹介したり、相談を受けたりしている。子育てを一人でしなければと思わなくてもいい、誰かに助けってもらってもいいと伝えたい。播磨町は子

育て支援が充実しているの理由に引越越してくる人もいます

町長 播磨町は小さいのでいろんな活動が目に見えやすく、声もかけやすいし依頼しやすい。父子手帳は8月頃から配布する予定。対象外でもできるだけ希望者には配布したいと考えている

参加者 播磨町が父子手帳をいち早く導入したのはありがたい

町長 子どもが成長したときに父子手帳があれば、その後の生き方にも関係すると思う

参加者 手帳の内容はどのよう考えたのか

町長 今回は主にNPO法人パパジャングルのものを基本に、播磨町オリジナルのものも盛り込みたい。今後少しずつ修正して改善していくので、提案があれば福祉グループに伝えてほしい

参加者 子育てに興味はあるが、支援の仕方がわからない父親に役立つと思う

町長 若いお父さんは入学式や運動会にも深い関心を持っているから、父子手帳もしっかり活用していただけたらと思う。これまで写真やビデオで

残しても文章はあまりなかったと思う

参加者 子どもたちの成長だけでなく父親の記録も残せればいいと思う。子どもにメッセージを残す方が価値があると思う

町長 現実には無理だが、記入が済んだ父子手帳を町が預かり、成人式で渡すようにしたら、成人式もより意味を持つものになると思う

参加者 ういっくすのメンバーはそれぞれ年代が違うので、子育ての知識も違うのでいろんな目で子どもを見ることができる。よろず相談のように、そこに行ったら自分を受け止めてもらえると思っただけのような場所作りをしたい

町長 町の子育て施策は突出した事業をするのではなく、いろんなメニューを増やし選択肢を多くして、できるだけ多くの方が子育て時期に使えるサービス充実させたい

参加者 小中学生や高校生、いろんな人が集まるような基地を作れたらと思う

町長 活動にふさわしいものが整っている施設なら、子育てでも福祉でも使っていたら

らいいと思う

参加者 子どもたちや子育てしている人がいつでも来られる場所を作りたいので、長い時間使えるフリースペースを拠点としたい

町長 組織改正で「こども課」を創設し、文化・スポーツも町長部局に移管したいと思っていた。一カ所で所管することができたらコーディネートもしやすい。NPOへの支援は補助金だけでなく活動しやすい環境をつくることも必要と思っている

参加者 会費も低く設定し、まず集まることを目的としている。それが広がっていくことが大切。子どもたちが播磨町で育つてよかったと思えるようにしたい

町長 幼稚園時代が親同士知り合う機会が多い。その年代をうまくキャッチすることが大切

参加者 子育て支援は子どもだけでなく親にも支援をすることが大切。親の生きがいが見出せる環境づくりが必要

町長 子育て中の期間が、自分の人生を見つめる、生きがいを探るいい機会になればいいと思う